

2009/09/26

協同組合街づくり総合研究所

## 意向調査を受託して

本年8月、「改修か建て替えか」権利者意向確認業務を依頼されました。

過去の63.5%回収のアンケートでは、建替え希望58%、大規模修繕希望12%の調査結果があります。住宅にお住まいの全ての方々が、ご自分の希望される住宅に住むことができるように、四回に分けて権利者の意向を伺います。

まず、アンケートにある建替え希望の方、大規模修繕希望の方々には詳細なご希望を伺います。他に現状のまま住み続けたいという方がおいでです。この方々にも詳細なご希望を伺います。問題はこの三つの範疇に入らない方々、返事のしようがない方がおいでと推測します。

これから半年で、四回に分けて次のようにご意向を承ります。

第一回：10月1日より既往調査（日大ほか）の概要説明と大規模修繕及び現状のまますみ続けた場合などについての懇談

第二回：11月12日より建替えについての懇談

大凡の傾向を把握して、1月に時間を頂いて、立川市との折衝をし、仮の事業骨子を組み立てます。

第三回：仮事業骨子をご紹介しながら、今後の住まい方を伺います。

第四回：暫定の計画を提示して、建替え、大規模修繕、現状のまま居住についてご同意を頂きます。

一番の問題である、返事のしようがない方々については、来期個別の訪問等により、最終的に全員660戸のご意向を頂戴します。

建替え、大規模修繕、現状のまま居住のご希望を明確に発言できる方々には、集合住宅ですから調整は必要ですがご希望に沿うことができますので、ご賛同頂けると思います。しかし返事のしようがない方々について、多分ご高齢であったり、一人暮らしで将来の展望ができない方であったり、大きな障害をお持ちであったりの方々に手厚い保護の手を差し伸べて頂くことをお願いします。皆さま方のご希望を実現するためには、この方々の協力が必要です。

楽しく、仲良く、それぞれがご希望の住まいを継続されることにお手伝いできることを光栄と思っています。アミーゴ！

以上